

患者と薬を再確認 用法・用量 気をつけて

解説

- **医薬品に関するミス**は、医療事故の中で最も多いといわれています。
- 誤薬を防ぐために、医薬品に関する「**5つのR**」に注意することが必要です。
5つのR (Right=正しい) とは、「**正しい患者**」、「**正しい薬剤名**」、「**正しい量**」、「**正しい投与経路**」、「**正しい時間**」を指します。

具体的な 取組に向けて

患者の誤認防止

- ▶ 患者誤認防止のため、与薬時の患者確認は特に注意して行いましょう。

誤薬防止

- ▶ 類似した名称や形態の薬には特に注意しましょう。

処方せん・伝票

- ▶ 処方せんや伝票などは読みやすい字で書き、疑問や不明な点があれば必ず確認しましょう。



整えよう療養環境 つくりあげよう 作業環境

解説

- **療養環境の整備**は、患者の快適性の観点からだけでなく、転倒・転落等の事故予防の観点からも重要です。
- **作業環境の整備**も、手順のミスを防ぐなど、事故防止につながります。
- なお、作業する場所だけでなく、**記録や医療機器等も作業環境の一環として整備**する必要があります。
- 医療機器等は**その特性をよく理解し、安全に使用**することが必要です。

具体的な 取組に向けて

整理・整頓・清潔・清掃

- ▶ 施設内の整理・整頓・清潔・清掃に取り組みましょう。

正確な記録

- ▶ 他の人にも分かりやすい正確な記録を心がけましょう。

機器の保守・点検

- ▶ 医療機器等は操作方法をよく理解し、始業・終業点検や保守点検を行った上で使用しましょう。

